



相模原市議会
さむかわ

さむかわ

議会だより

第 194 号

令和2年5月1日
発行



3月会議

CONTENTS

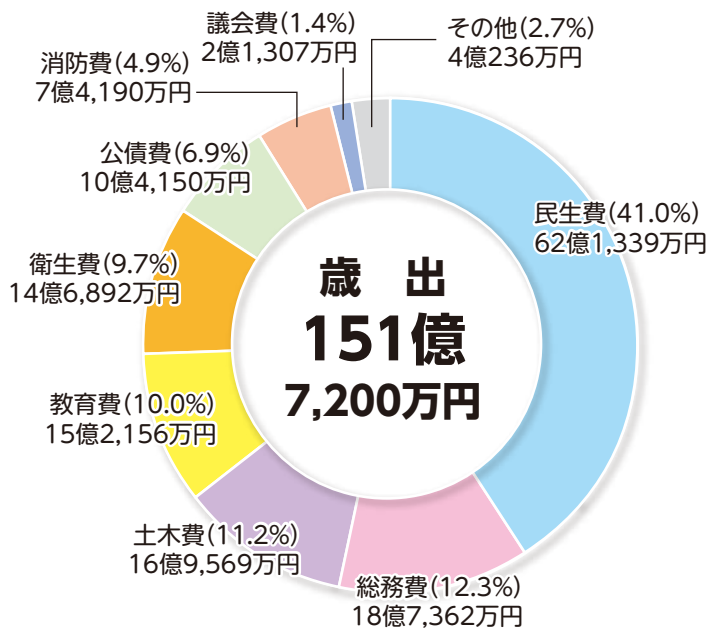
● 予算特別委員会特集

「私たちはここに注目しました」 P 2

● 3月会議 議案審査 P 8

● 議会TOPICS P12

予算概要



※表示単位未満を四捨五入しているため、合計額や構成比が一致しない場合があります。

令和2年度予算

私たちはここに注目しました!!



令和2年第1回定例会3月会議では、令和2年度一般会計予算および各特別会計予算を、5名の委員で構成する予算特別委員会を設置し、3月13日から5日間かけて審査しました。その結果、全ての予算を原案のとおり可決しました。

さむかわ自民党
杉崎 隆之 委員長



総括質疑の内容

公明党

太田 真奈美 委員

- 学校相談事業について
- 若者会議補助金について
- （仮称）寒川町フラットパーク建設事業費について
- 産後ケア事業について



Q 町の学校相談事業は、きめ細かく子どもたちに寄り添ったものと評価する。相談件数が増えていく中、今後は福祉の面から支えるスクールソーシャルワーカーが重要である。小学校入学前から切れ目なく関わることや、連携体制の構築、そして将来的には町独自の雇用が必要と考え、自での雇用が必要と考え、自での雇用の考えは。

A 県から2名のスクールソーシャルワーカーが派遣されており、相談に対しては、学校、巡回相談員、臨床心理士、幼稚園・保育園等と連携して対応しています。

町部局と教育委員会の連携をさらに強める中、今後の人的配置については、現場の声を聞きながら対応していきたいと考えます。

小学校入学前から連携した 学校相談事業の展開を

総括質疑の内容

大志会

佐藤 正憲 副委員長

- 『「高座」のころ。』について
- 避難行動要支援者きずなプランについて
- ふるさと納税について
- 家庭学習支援について
- （仮称）寒川町フラットパークについて



Q 町ブランドスローガンである『「高座」のころ。』がスタートして約2年が経つが、これまでの取り組み成果は。また、ターゲットとなる子育て世代の移住・定住を促すには、子育て環境の充実に向けた施策、シンボルとなる施設、町長からのPRが必要不可欠であると考え、見解を問う。

A 以前に比べ転入者数は増え、近隣自治体で人口が減少する中でも、町の人口は微増で推移しています。

これまでコミュニティバスをはじめブランドの可視化や町独自の魅力ある施策の構築に取り組んできましたが、今後も子育て環境を含め総合的な施策を推進し、シンボルとなる施設やPR等も検討します。

ブランドスローガンによる 認知度向上の取り組み成果は

令和2年度予算

270億1,092万円を可決

一般会計 151億7,200万円
特別会計 118億3,892万円

5日間の予算審査で

計26時間

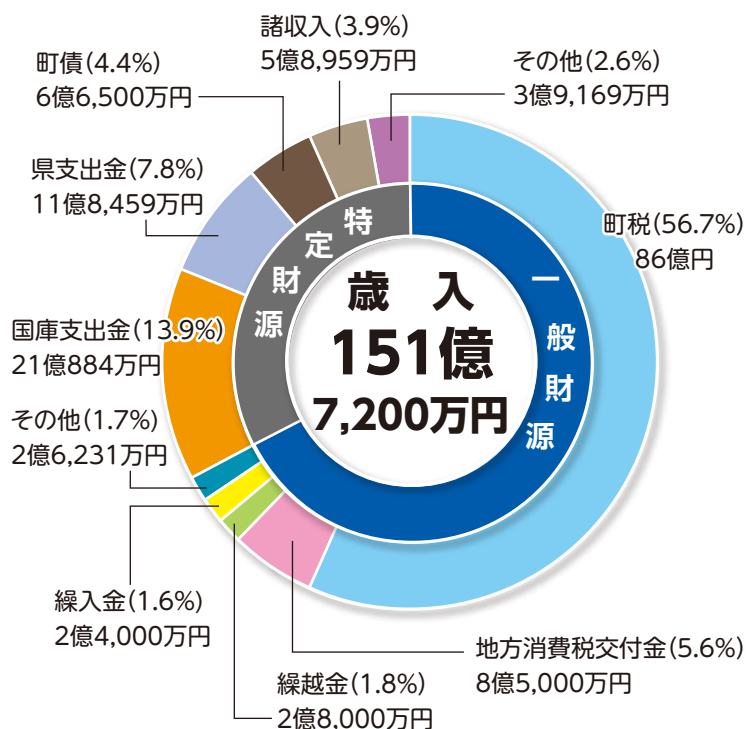
各課からの予算概要の説明に対し、慎重に審査を重ねました。

4人の委員が

総括質疑で予算案に切り込む

予算特別委員会最終日に、町長等に対し、総括質疑を行いました。

一般会計



さむかわ自民党 岸本 優 委員



総括質疑の内容

- スポーツ推進計画推進事業費について
- 表彰関係経費について
- (仮称)寒川町フラットパーク整備事業について
- ごみ減量化・資源物収集処理事業費について

全てのスポーツを巻き込んだ「スポーツの町」を

Q (仮称)寒川町フラットパークは今後の町の命運を握る重要な施設と考えるが、BMXだけに肩入れするのではなく、ハード面のみならずソフト面も含め他のさまざまなスポーツを巻き込んだ「スポーツの町」を目指すべきである。次期スポーツ推進計画策定に向けた方向性を含め、町の考えを問う。

A (健康づくりとスポーツ活動推進には、より多様なスポーツが身近にある環境が重要と考えます。他自治体との差別化や町の認知度向上の観点から、ストリートスポーツを新たな取り組みとして進めていきますが、既存の競技団体や利用者の意見を十分に踏まえたうえで、次期計画策定や環境整備に努めます。

日本共産党 青木 博 委員



総括質疑の内容

- (仮称)寒川町フラットパークについて
- アークリングについて
- 小児医療費について
- 平和事業について
- 東海道新幹線新駅整備基金積立金について

(仮称)寒川町フラットパークの事業性は

Q (仮称)寒川町フラットパークは、投資に見合う収益性の高い施設とするのか。また、建設予定地の選定理由と、町民意思を反映しての判断だったかという点について問う。

A 地方創生の取り組みである町の認知度向上やスポーツ活動の推進、健康づくり等の観点および現在の利用者の声を踏まえ、

Q (仮称)健康福祉総合センター建設までの間、有効活用するため同地に建設するものです。なお、町内スポーツ施設の利用料は、受益者負担の考え方を取り入れた町民サービスの提供であることから、投資に対し回収が上回ることは想定していません。建設効果や類似例を踏まえ、適切に決定していきます。

令和2年度予算に対し

予算特別委員会で各委員が審査した概要を一部紹介します。



4月から、専用アプリ「モバイルレジ」で、税金や保険料が納付できるようになりました。

※クレジットでの支払いは、5月7日から始まります。

Q 町税等のクレジット決済が導入されるとのことだが、決済にかかる手数料は1件当たりいくらなのか。

A 手数料は、納税者負担になり、クレジットでの支払いの場合は、納付額に応じて手数料が変わります。

Q 導入することによって、職員の事務量は増えるのか。

A 作業の工程は、以前のものと変わりませんので、事務量もさほど変わりません。

スマートフォンで税金等が納付できるようになります

災害等で活用を図るため
ドローンを購入します

Q ドローンを飛行させるのに資格は必要なのか。

A ドローンを飛行するためには、現時点では資格等は必要ありません。

Q ドローンの有効活用はどのように考えているのか。

A 災害時の調査はもちろんですが、イベントなどさまざまな場面で活用していきます。

Q 災害時に1台で足りるのか。

A 災害協定を結んでいる会社に出動を要請し、複数台で調査を行う予定です。



災害時の被害状況を把握するため、ドローン1台を購入します。



ストリートスポーツの聖地化を目指し、ストリートスポーツの普及推進を図ります。

Q どのような事業を行うのか。

A 昨年度、フラットパークにおいて行っていた事業を継続して実施する予定です。

Q 策定予定のスポーツ推進計画に、ストリートスポーツと既存のスポーツを融合させた考えを提示すべきでは。

A 既存のスポーツとストリートスポーツを共存させ、子どもたちが選択できるスポーツを増やし、好きなものを見つけ、継続することが大切です。関係団体等の意見を反映し、策定していきます。

ストリートスポーツの普及事業を展開します

団体を支援します

公園の維持管理を行う

Q 報償費はどういったものに支出できるのか。

A 剪定^{せんてい}ばさみや熱中症防止対策として飲料水などの購入に活用することが可能です。

Q 報償費を支払う基準は。

A 報償費の金額は公園の大きさによって変わります。例えば、500㎡以下の公園で年間2万5千円です。

Q どの程度の数の団体の申請を見込んでいるのか。

A 4～5団体を想定しています。



公園内の清掃や除草、樹木の簡単な^{せんてい}剪定などの維持管理を行う団体を支援します。



大雨や地震発生時などの災害時に活用できる救助支援ボートを県内で初めて全ての消防団に配備します。

Q 救助支援ボートを配備するということだが、どのような訓練を行うのか。

A 令和2年度については、ひざ下程度の水位で操作取り扱い訓練を行う予定です。

また、救助支援ボートには車輪がついているので、水が無いところでもリアカーのように、救助することができます。

消防団に
救助支援ボートを配備します

学校給食センター建設に向け

先進地を視察します

Q どういった観点で、どこに視察に行くのか。

A 複層階で安定して給食を出している施設を考えています。また、栄養士や調理員も同行し、現場の動線・調理のしやすさなども視察したいと考えています。

Q 視察は何回を予定しているのか。

A 2カ所の予定です。さらに、厨房機器の見本市も視察する予定です。



学校給食センター建設に向け、先進地を視察します。

各委員が質問！

令和2年度予算を 討 論

3月会議最終日に、令和2年度予算の採決に先立ち、各委員が予算の内容について賛成・反対の討論を行いました。討論の主な内容を掲載します。

賛 成

喫緊の課題に対応した予算を評価

公明党 太田 真奈美

新型コロナウイルス感染症の動向が懸念される中、将来を見据えた取り組みが進められています。

民間幼稚園の認定こども園化や旭小学校区児童クラブ建設は、待機児童解消や子育て支援に有意義であり、新たな取り組みである町税等のモバイルレジ導入や公園清掃を行う公園愛護会の支援は、時勢に柔軟に対応したものと考えます。

一方、配慮すべき点として、(仮称)寒川町フラットパークに関しては議論があるものの、優秀な指導者の下、気軽に多くの子どもたちが集える施設となるよう要望します。また、産後ケア事業におけるシルバー世代の活用や、スクールソーシャルワーカーの雇用による未就学時から切れ目のない学校相談事業の実施を望みます。

全体として、町を取り巻く喫緊の課題に対応したものと評価し、一般会計予算に賛成します。

なお、他の4特別会計予算については、討論を省略し賛成します。

反 対

町民の立場に立った予算の活用を

日本共産党 青木 博

消費税率が10%に引き上げられたことにより経済状況は深刻です。

歳入では、一般会計予算は前年度より増額されていますが、町税は微増となっています。新型コロナウイルス感染症の見通しがつかない中、困難が懸念されます。

歳出では、新規事業の(仮称)フラットパーク整備事業費は、(仮称)健康福祉総合センター建設までの間の有効利用とのことですが、広く町民の声を反映しているか疑問です。小児医療費助成は中学校3年生まで拡充し評価されていますが、所得制限は段階的にでも撤廃すべきです。また、平和推進事業は、意識高揚のために協働で進め、予算の増額を求めます。そして、東海道新幹線新駅整備基金積立金は、他の事業にも活用すべきです。

以上のことから一般会計予算に反対します。

なお、他の4特別会計予算についても、住民負担を軽減すべきという理由から反対します。

賛 成

人口の確保のため さらなる総合戦略の取り組みを

大志会 佐藤 正憲

「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく取り組みは一定の成果が表れ、人口減少局面においても当該町の人口は増加しています。ターゲットである子育て世代が移住・定住しやすい環境づくりが必要で、既存幼稚園の認定こども園化による保育人数の確保や地域型保育の導入により、保育環境は近隣と比較しても充実していると評価します。

また、移住・定住を促進するための価値の創造が必要です。(仮称)フラットパーク整備事業は多額の予算の是非が問われましたが、「町の認知度向上」、「スポーツ振興・健康づくり」、「世代間・国際交流」を実現し、将来にわたる効果を期待します。

超高齢社会に立ち向かうには、人口・税収の確保によりさまざまな福祉に税金を投入することが重要です。将来を見据えた行政運営を願い、一般会計予算に賛成します。

なお、他の4特別会計予算については、討論を省略し賛成します。

予算特別委員会審査意見書

当町の令和2年度一般会計予算及び4特別会計予算の総額は、270億1,091万6千円で、対前年度比12億2,359万2千円、4.7%の増。

また、一般会計予算の総額は、151億7,200万円で、対前年度比10億8千万円、7.7%の増となっています。

まず、歳入では、一般会計の56.7%を占める町税において、景気の波及効果が個人所得の伸びに影響したことに加え、新築家屋の増や企業の償却資産への投資が増えたことにより、町税全体では86億円となり、対前年度比2億円、2.4%の増となっています。

さらに、国庫支出金全体では、前年度より3億7,537万円、21.7%の増であり、県支出金全体でも、前年度より7,075万5千円、6.3%の増となり、税收確保や新たな財源の創出といった歳入確保策を積極的に図るなど、財政の健全化に向けた取り組みがなされています。

次に歳出予算では、総務費で、更新が必要となった防災行政用無線固定系操作卓更新工事、アーフリーグ開催事業費。民生費では、寒川さくら幼稚園の認定こども園化による園舎建替工事等による保育所等整備事業補助金、旭小学校区児童クラブ建設工事。

農林水産業費では、花川用水路予防保全対策の工事延長の増に伴う農業水利施設予防保全対策工事。

土木費では、寒川駅南口駅前広場の一部用地取得に伴う土地購入費及び物件補償金、道路橋りょう整備事業費及び道路橋りょう維持補修事業費の増額。

消防費では、緊急消防援助隊災害対応特殊消防ポンプ自動車及び第3分団の小型動力ポンプ積載型消防自動車の購入による消防車両等整備事業費の機械器具購入費。

教育費では、(仮称)寒川町フラットパーク建設工事など、厳しい財政状況においても、多様化・複雑化する町民ニーズを的確に捉え、重点的かつ効果的な予算を編成した姿勢は大いに評価できるものであります。

なお、予算執行にあたっては、審査の過程で指摘された委員の意見など十分配慮するとともに、人口減少や少子化・高齢化が急速に進展する中、持続可能な財政運営を図るため、今後の社会情勢や経済状況に注視し、町民から信頼される高度で良質な行政サービスを提供すると共に、町の認知度向上や移住・定住に取り組み、さらなる魅力あふれるまちづくりに全職員が一丸となって取り組むよう要望し、審査意見とします。

▼予算特別委員会 委員別賛否結果表

○：賛成 ●：反対

委 員 名		会 計 区 分				
		一般 会計	特 別 会 計			
			国 保	後期高齢	介護保険	下水道
委員長	杉 崎 隆 之 (さむかわ自民党)	—	—	—	—	—
副委員長	佐 藤 正 憲 (大志会)	○	○	○	○	○
委 員	青 木 博 (日本共産党)	●	●	●	●	●
委 員	岸 本 優 (さむかわ自民党)	○	○	○	○	○
委 員	太 田 真奈美 (公明党)	○	○	○	○	○

※杉崎委員長は、表決に加わりません。

寒川町の

こんなことが決まりました。

3月会議
会議期間
2月25日～3月25日

3月会議の議案は

町長提出議案・・・・16件

[illegible]

繼續陳情 1 件

議員提出議案 · · · · **1件**

今号では
この中から
5つを
Pick up

※議案の会議録については6月上旬にホームページに公開します。



〈議案第3号〉寒川町国民健康保険条例の一部改正

Pickup 1

**国民健康保険料を改正し
中間所得者層・低所得者層の負担軽減を図ります**

令和2年度税制改正大綱に伴い改正するもので、保険料の賦課限度額を見直し、中間所得者層の負担軽減を図ります。

さらに、軽減判定所得を見直し、低所得者層において保険料が減額される対象者の拡大を図るものです。

〈議案第7号〉 令和元年度寒川町一般会計補正予算（第5号）

Pickup 2

中学校特別教室に空調機を設置します

町内3中学校の技術室などの特別教室等に空調機を設置するため、工事設計および工事監理として委託料を追加し、設置工事として工事請負費を追加するものです。

こんな質問がありました

Q 空調機を設置する特別教室の数は。

A 寒川中学校は7室、旭が丘中学校は13室、寒川東中学校は8室、計28室に空調機を設置します。

Q 工事の時期は。

A なるべく、学校の授業に影響のない範囲で考えています。夏休み中には工事に入り、完了させたいと考えていますが、2学期に入る部分は、授業に影響が出ないよう工夫し対応していきます。



▲小谷小学校に設置されている空調機

〈議案第15号〉 令和元年度寒川町一般会計補正予算（第6号）

Pickup 3

寒川町で学ぶ全ての児童・生徒に4年間でタブレット端末を配備します

ICT環境整備を進めるため、町内小・中学校に校内ネットワーク整備および電源キャビネット設置等に係る設計委託の委託料と工事請負費、児童・生徒が使用するタブレット端末の備品購入費を追加するものです。

令和2年度中には、小学校5・6年生と中学校1年生にタブレット端末を配備し、令和5年度までに、全ての児童・生徒に配備をする予定です。

こんな質問がありました

Q Wi-Fiの環境は、高速大容量に対応したものになっているのか。

A 文科省の基準にのっとり整備し、児童・生徒全員がタブレット端末を使用した場合でも、支障がないよう対応します。

Q タブレット端末の選定の基準は。

A 現在のところ、学校ではウィンドウズの環境整備が整っており、児童・生徒が活用しやすいことから、ウィンドウズの機器が最適であると考えています。



〈議案第16号〉 副町長の選任

Pickup 4

副町長に畑村正樹氏を選任しました

はたむら まさき

3月25日、副町長に畑村正樹氏を選任したいとして、町長から提案され賛成全員で同意しました。任期は、4年間（令和2年4月1日から令和6年3月31日まで）です。

経 歴

●昭和63年4月

寒川町入庁

●平成24年4月

町民環境部産業振興課主幹

●平成25年4月

環境経済部産業振興課長

（併）農業委員会事務局長

●平成28年4月

環境経済部長

●平成31年4月

教育次長



〈意見書案第1号〉 新型コロナウイルスによる経済の停滞に対処するための緊急経済対策を求める意見書

Pickup 5

新型コロナウイルスによる経済の停滞に対処するための緊急経済対策を求める意見書を国に提出しました

寒川町議会では、新型コロナウイルス感染拡大により停滞した経済を活性化させるよう、国に対し、意見書を提出しました。

要 望 項 目

① 経済の停滞に対処するため、緊急経済対策を追加実施すること。

② 国民の消費活動を活性化するため、国民の所得補てんを実施すること。
また、実施の際には、地元経済の活性化につながるよう配慮すること。

【提出先】

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、経済再生担当大臣
経済産業大臣

令和2年第1回定例会 3月会議 審議結果

議案 番号	審議結果〈3月会議〉	会派名	大志会				さむかわ自民党					日本共産党			公明党					
		議決 結果	中 川 登 志 男	小 泉 秀 輔	佐 藤 一 夫	佐 藤 正 憲	天 利 薫	横 手 晃	杉 崎 隆 之	岸 本 優	吉 田 悟 朗	青 木 博	山 田 政 博	細 川 京 三	黒 沢 善 行	太 田 真 奈 美	関 口 光 男	柳 下 雅 子	山 蔦 紀 一	柳 田 遊
1	寒川町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○
2	寒川町犯罪被害者等支援条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○
3	寒川町国民健康保険条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○
4	財産の無償譲渡	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○
5	損害賠償の額を定めること	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○
6	損害賠償の額を定めること	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○
7	令和元年度寒川町一般会計補正予算(第5号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○
8	令和元年度寒川町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○
9	令和元年度寒川町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○
10	令和2年度寒川町一般会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	欠	○	○	-	●	●	●
11	令和2年度寒川町国民健康保険事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	欠	○	○	-	○	○	○
12	令和2年度寒川町後期高齢者医療事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	欠	○	○	-	○	○	○
13	令和2年度寒川町介護保険事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	欠	○	○	-	○	○	○
14	令和2年度寒川町下水道事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	欠	○	○	-	○	○	○
15	令和元年度寒川町一般会計補正予算(第6号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	欠	○	○	-	○	○	○
16	副町長の選任	同 意	賛成 16票 反対 0票（細川議員は欠席）																	
陳情 第1号	日本政府に習近平主席の国賓来日の撤回を求める意見書提出に関する陳情	不採択	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	欠	●	●	-	●	●	●
意見書 第1号	新型コロナウイルスによる経済の停滞に対処するための緊急経済対策を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○

○：賛成 ●：反対 欠：欠席 （関口議長は、表決には加わりません。柳下議員、山蔦議員、柳田議員は会派に属さない議員です。）

本会議・委員会の記録

本会議・委員会・可決された意見書・決議の記録を次のQRコードからご覧いただけます。



▲本会議の記録



▲各委員会の記録



▲可決された意見書・決議

※3月会議の本会議の記録については、6月上旬に閲覧できるようになります。

委員会視察報告

視察日程	委員会名	視察先	視察内容
1月28日 ～30日	総務常任委員会	福岡県須恵町	・自治体連携業務改革 アウトソーシング事業について
		広島県三次市	・防災情報アプリについて

総務常任委員会

スマートフォンアプリによる 防災情報の配信サービス

広島県三次市



三次市では平成30年7月の豪雨を受けて、緊急時の情報発信手段を従来の音声告知放送や防災一斉メール、ケーブルテレビや市のホームページに加え、スマートフォンアプリ「コスモキャスト」を利用した情報発信を行っています。近年の家屋は防音に優れており、屋外での音声放送は伝達率に差異が生じてしまいます。また、テレビやパソコンなど据え置き型屋内使用機器においては、加入状況、使用状況の統一は困難な点が挙げられます。この点において、随時携帯している可能性の高いスマートフォンを媒体としてアプリを利用することは、緊急時どこにいても情報入手が可能なおうえ、発信できる情報量も多く、過去情報の履歴を参照することも容易となっています。今後の防災情報発信のあり方を検討する上で大変参考となりました。

第34回広報コンクールで奨励賞を受賞しました

さむかわ議会だより第190号が令和元年度町村議会広報表彰(第34回広報コンクール)で奨励賞(企画・構成部門)を受賞しました。全国から274町村が応募し、入選10紙のほか表紙写真賞3紙・奨励賞8紙が選考されました。今後とも、読みやすい・親しみやすい議会だよりを目指します。



奨励賞を受賞した「さむかわ
議会だより第190号」
QRコードを読み取ってご覧
ください。

町観光協会と意見交換会を実施

建設経済常任委員会では、2月10日(月)に(一社)寒川町観光協会と意見交換会を行いました。町観光協会から活動状況報告や寒川町の観光振興に関する内容について意見を交わしました。



全国町村議会議長会自治功労者表彰を受賞

柳下雅子議員と杉崎隆之議員が、地方議会議員として15年にわたり地方自治の振興発展に寄与された功績に対して、全国町村議会議長会会長から表彰を受けました。



3月会議の日程を変更し、一般質問は行いませんでした

寒川町議会では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、町職員が業務に専念できるよう、令和2年2月29日(土)から3月12日(木)までの会議を取りやめ、委員会・特別委員会については日程を3月19日(木)に変更し、一般質問については行いませんでした。

また、感染症拡大防止の観点から、3月会議では、傍聴をご遠慮していただきました。ご理解とご協力、誠にありがとうございました。

「寒川町議会オープントークCafé3号店」は延期となりました

広報さむかわ4月号でお知らせしました、「寒川町議会オープントークCafé3号店」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、延期となりました。



議会を傍聴しませんか



傍聴はどなたでもできます。当日受付をしてください。
寒川町議会のホームページでも、会議の日程や議会の傍聴案内、請願や陳情の手続き、議員名簿等が閲覧できます。
ご不明な点については、議会事務局へお問い合わせください。



●議会事務局 総務担当
TEL 0467-74-1111
(内) 341・342

◀議会傍聴の方法 ホームページ

6月会議日程

日	月	火	水	木	金	土
5/31	6/1	2	3	4	5	6
		本会議 (議案上程等)		本会議 (議案質疑等)	総務常任 委員会	
7	8	9	10	11	12	13
	文教福祉 常任委員会	建設経済 常任委員会		東海道新幹線 新駅対策 特別委員会 田端西地区 まちづくり対策 特別委員会		
14	15	16	17	18	19	20
		本会議 (一般質問)			本会議 (委員長報告等)	

午前9時00分開会（新型コロナウイルス感染症の状況により、会議の日程等が変更になる場合があります）

※6月11日(木)田端西地区まちづくり対策特別委員会は午後1時15分開会

※6月19日(金)本会議は午前10時00分開会



議会だよりに広告を募集します

寒川町議会だよりでは有料広告を掲載しています。寒川町議会定例会における議会活動の内容等を掲載している公的な情報誌です。年4回（2月、5月、8月、11月）発行しており、各号、町内全ての世帯・事業所に配布しています。（各号20,600部）

● 広告見本 ●

広告募集の概要	
掲 載 場 所	裏表紙
広告の規格	縦115mm×横85mm
掲 載 料	1号あたりの掲載料 40,000円
	年間(4号)一括申込による 掲載料144,000円 (1号当たり36,000円)
申 込 期 間	掲載を希望する号が発行される月の 3カ月前の1日～3カ月前の20日まで

※広告の原稿は、広告主の負担で作成してください。
※広告の内容に関する責任は、広告主になります。

